



キャンパス・コンソーシアム函館
合同公開講座

函館学 2014

**第1回講座
講義資料**

**函館松風町大門地区の盛衰と
着地型観光の可能性**

中井 郷之 羽衣国際大学現代社会学部 専任講師

日時：平成 26 年 6 月 7 日（土）午後 1:30 ～ 3:00

会場：函館大学 講義室

主催：キャンパス・コンソーシアム函館

講師略歴

なかい さとし

中井 郷之

羽衣国際大学現代社会学部 専任講師（博士：商学）

昭和54年京都市生まれ。

2004年立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部卒業、2009年に大阪市立大学大学院経営学研究科にて博士課程満期取得退学。

立命館大学で博士研究員、豊中市役所にて勤務後、2012年に函館大学商学部で専任講師、2014年羽衣国際大学に専任講師として赴任し、現在に至る。

専門は観光マーケティング、商業まちづくり論。研究対象は商店街（中心市街地）、中山間村地区などの観光地化による地域の活性化。共著に『これでわかる！着地型観光 地域が主役のツーリズム』（学芸出版社）や『地域共創と政策科学』（晃洋書房）がある。